

>>> CREO 7 から CREO 10 への高速化

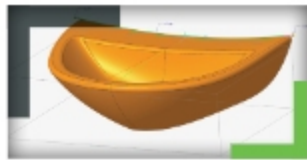
短期間でベストな設計を実現。最新リリースにアップグレードして、強化されたコアモデリング機能、生産性向上、そして信頼できるソフトウェアに求められる画期的な機能を体験してください。PTC は毎年、お客様の業務の簡素化と高速化を図っています。新機能を利用して、**高速化を実現します**。



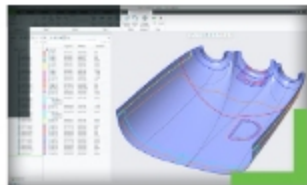
>>> CREO の強み:

Creo は製品のイノベーションを促進し、より質の高い製品をスピーディーに作り上げる 3D CAD ソリューションです。Creo は、製品設計の初期段階から製造以降の段階に至るまでをシームレスに結びつけます。実証済みの高度な機能を、複合設計、ジェネレーティブデザイン、拡張現実、リアルタイムシミュレーション、付加製造、IIoT などの新しい技術と組み合わせて、迅速な繰り返し作業、コスト削減、製品の品質向上を実現します。Creo は、変化が速い製品開発の分野において、競争優位と市場シェアを獲得するために必要な変革ツールを提供します。

CREO 10 では以下の機能を提供しています



ユーザビリティと生産性の改善。 PTC と Creo は毎年、お客様の業務の簡素化と迅速化を実現しています。Creo 10 も例外ではなく、改善されたモデルツリー管理、スケッチャー、穴、パターンによるモデリングツールの改良、マルチボディ分割/トリム、ワープおよびフリースタイルサーフェシングの強化などが追加されています。



新しい複合設計機能。 Creo に新しい専用の複合設計機能と製造環境を導入しています。幅広い一連の機能が提供されているため、個々のプライレイアアップ、プライセクション、遷移、プライ順序を定義できるほか、結果のソリッドジオメトリや内部モールドライン (IML) キルトを作成することもできます。構造を最適化して、強力でありながら軽量な結果が得られます。



電動化設計の拡張。 多くの業界で電動化への取り組みが重要になっています。Creo では、ケーブルとハーネスを設計するための設計ツールを改善することにより、配線ハーネスの作成と管理を支援しています。ケーブリング用の分割/マージハーネスツール、アプリケーション中心の新しい管理ツリー、新しい ECAD 機能についてご確認ください。



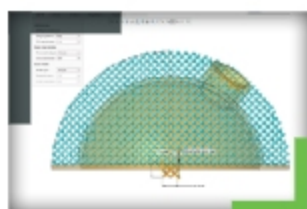
人間工学に基づく設計の拡張。 Creo に追加された最新機能により、ユーザーの可動域、視野、独自性を安全かつ効率的な方法で考慮に入れることができます。視野機能により反射解析を実行でき、マネキンが複数のリーチ領域をサポートできるようになりました。



簡素化されたモデルベース定義 (MBD) とデジタルスレッド。 Creo 10 は、高性能なモデルベース定義 (MBD) ツールにより明確な設計を少ない労力で実現します。関連するシンボル、EZ Tolerance、GD&T Advisor の最新の機能強化をお試しください。



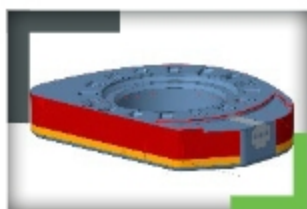
シミュレーションと最適化の拡張。シミュレーション主導の強化された設計ツールで製品を改良します。Creo Ansys Simulation Advanced が Creo シミュレーション製品に新たに加わりました。非線形材料、非線形接触、熱解析と構造解析の統合のために新機能が導入されています。平面对称および回転対称の拘束条件によりジェネレーティブデザインが改善されています。



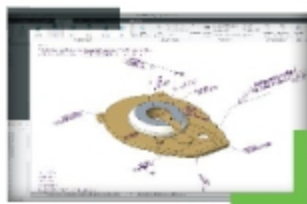
幅広い切削加工機能と付加製造機能。高品質で製造可能な製品を簡単に提供できます。最新の付加製造機能を使用して、ビームベースの新しい格子タイプを作成したり、IWP セル格子の作成をサポートすることができます。切削加工では、高速ミリングがウォールとフロアの両方の 5 軸仕上げのバレルツールをサポートするようになりました。



CREO 9 では以下の機能を提供しています



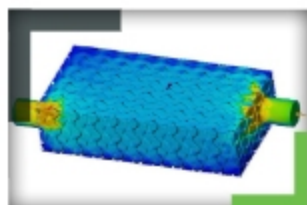
ユーザビリティと生産性の改善。モデルツリー管理はかつてないほど簡素化されており、サーフェス分割機能により解析が簡略化され、MBD 機能が強化されます。スケッチャー、マルチボディ、および ECAD も今まで以上に改良されています。シンプルで強力なフリースタイルブラシにより、有機的ジオメトリ形状の比類ない造形が可能になります。



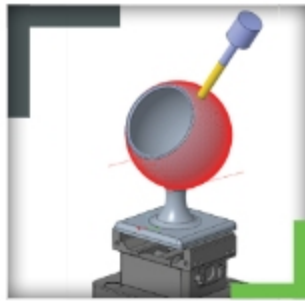
より簡単なモデルベース定義 (MBD) と詳細図面。表面仕上げシンボルの作成、配置、編集のための直感的なワークフローが、最新の ASME および ISO 標準に準拠したセマンテック表面仕上げアノテーションとともに提供されます。新しい図面ハッチングパターンにより、詳細図面もさらに簡単になりました。



人間工学に基づく設計の拡張。あなたの製品を使うユーザーは、一様ではありません。カスタムマネキンを作成してライブラリに保存し、思い通りに操作できるようになりました。革新的な視野機能では、設計がユーザーの視野に与える影響がわかります。



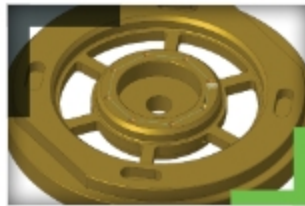
シミュレーション機能とジェネレーティブ機能の強化。Creo Simulation Live を使用して、構造解析と熱解析を同時に行い、ジャイロイド機能と格子機能を流体解析に含めることができるようになりました。ジェネレーティブデザインを使用して、製品を指定された安全係数で設計できるほか、固有値解析も可能です。



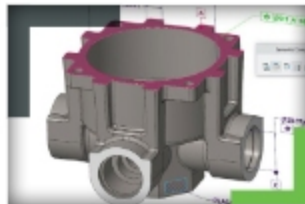
幅広い切削加工機能と付加製造機能。5軸 測地線加工 仕上げツールパスによって切削表面仕上げを改善します。また、付加製造で、オープンキルトスキンの格子を作成できるようになりました。



CREO 8 では以下の機能を提供しています



ユーザビリティと生産性の改善。改良されたツールを利用して、モデルの構造や分離不可能アセンブリを文書化および視覚化できます。穴作成機能も強化されています。

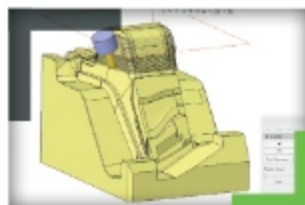


より簡単なモデルベース定義 (MBD) と詳細図面。最新のシンボルインターフェースにより、モデルベース定義のワークフローが簡略化されます。GD&T Advisor がアセンブリを的確にサポートします。



最適化とシミュレーションの拡張。Creo Generative Design を使用すると、自動エンベロープにより最適化設定が容易になるほか、鋳造設計のサポートも拡張されます。Creo Simulation Live に定常状態の流体解析がサポートされました。*

*ご注意ください: ANSYS の技術を搭載する製品では、リミックスおよびリスタックは対象外になります。

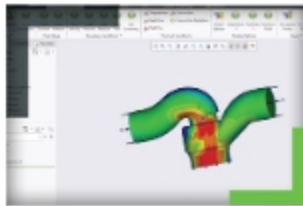


付加製造および除去製造機能の拡充。シミュレーションによる格子設計を使用すると、格子に手動で変動性を追加するプロセスを排除できます。Creo は、切削加工用に5軸高速ミリングをサポートしています。

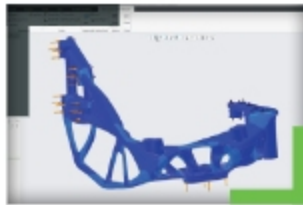
CREO 7では以下の機能を提供しています



ジェネレーティブデザイン。人工知能を設計プロセスに活用。Creoの設計環境内だけで、素材や製造プロセスなどの拘束条件と要件に基づいて、製品設計を最適化できるようになりました。



シミュレーションドリブン設計を実現する、高性能なツール群。Creo Simulation Liveに、リアルタイムの液体流量シミュレーション、パラメータ検討、プロット/グラフ作成、非定常熱電動解析検討機能が加わりました。



Creo ANSYS シミュレーション。完全なリアルタイムの構造、熱解析、固有値解析ソフトウェアソリューション—実験計画とマルチフィジックスソリューションをサポート。

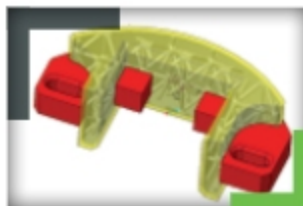


方程式駆動



確率

幅広い付加製造機能



マルチボディデザイン。生産性を高めるこの主要な機能強化によって、離れているジオメトリ、接触しているジオメトリ、重複するジオメトリを効率よく自在に操作できます。

最新のプラットフォームサポートとシステム要件については、[PTC サポートページ](#)をご覧ください。

© 2023, PTC Inc. (PTC). All rights reserved. 本資料に記載された情報は情報提供のみを目的としており、事前の通知なしに変更される可能性があります。また、PTC が保証、約束、提案を行うものではありません。PTC、PTC ロゴ、およびすべての PTC の製品名およびロゴは、米国およびその他の国における PTC またはその子会社、あるいはその両方の商標または登録商標です。その他の製品名または企業名はすべて、各所有者の商標または登録商標です。新製品や新機能のリリース時期は予告なく変更されることがあります。268450_Creo_4_9_0223-ja